

# 平成28年度 第3期 鍼灸師卒後臨床研修

主催：国民のための鍼灸医療推進機構(AcuPOPJ)



医療人としての人格を涵養するとともに、果たすべき社会的役割を認識しつつ、業務として取り扱う疾患などに適切に対応できるよう、基本的な臨床能力(態度・知識・技能)を身に付ける卒後臨床研修プログラムです。

4月より  
募集開始!

## ■ 応募条件

新規免許取得者で機構が定める受講要件を満たしている方

※既免許取得者で研修を希望する方は機構へご相談ください。

## ■ 実施期間

研修開始から2年間

## ■ 受講料

40,000円

※東洋療法学校協会加盟校の卒業生もしくは、日本鍼灸師会、全日本鍼灸マッサージ師会、全日本鍼灸学会のいずれかの会員は、20,000円

## ■ 応募方法

必要書類を鍼灸師卒後臨床研修係へ提出

※提出書類は「国民のための鍼灸医療推進機構ホームページ(鍼灸net)」からダウンロードしてください。5月末までにご応募ください。

## ■ お申込み・お問合せ

国民のための鍼灸医療推進機構・鍼灸師卒後臨床研修係

〒160-0008

東京都新宿区三栄町3 東京医療専門学校内 (担当:田辺)

FAX:03-3351-9051 E-mail:kenshu@shinkyu-net.jp

※詳しい実施要領は「国民のための鍼灸医療推進機構ホームページ(鍼灸net)」でご確認ください。

## ■ 卒後臨床研修プログラム

2年間以上、360時間以上

認定臨床施設研修

①コミュニケーション (医療人(鍼灸師)としてふさわしい姿勢)

身だしなみ・態度・言葉遣い・患者関係・守秘義務

②医療面接・身体診察

問診(主訴・現病歴)・検査(触診・解剖学的知識・ROM・理学検査)  
疾病の診断基準・インフォームドコンセント

③治療技術

消毒方法・取穴・刺鍼・施灸・医療事故への対応

④治療後の対応

患者QOL・医鍼連携・指導管理



2年間、50単位以上

<必修科目>

・研修の意義と医の倫理 ・カルテの書き方 ・患者情報提供書(紹介状)と症例報告の書き方 ・リスク管理 ・健康保険(療養費払い)取扱法 ・鑑別対象総論 ・腰痛の鑑別と治療法 ・頸肩腕痛(頸椎捻挫後遺症を含む)の鑑別と治療法 ・五十肩の鑑別と治療法 ・神経痛の鑑別と治療法 ・関節リウマチの鑑別と治療法 ・膝痛の鑑別と治療法

<選択科目>

・咳・痰 ・頭痛 ・胸痛 ・腹痛 ・癌などの悪性疾患 ・膠原病 ・下痢・便秘 ・眩暈 ・嘔気・嘔吐 ・肥満 ・痩せ・食欲不振 ・不眠 ・疲労(倦怠) ・発熱 ・小児 ・高齢者 ・月経異常① ・月経異常② ・EBM ・論文の書き方(統計含む) ・論文検索 ・救急法(機構が認める他団体の講座) 消防…「普通救命講習」・「上級救命講習」 日本赤十字社…「救急法:基礎講習」 東洋療法学校協会…「AED講習会」

会場

●関東会場と関西会場の2会場で行う予定です。

尚、詳細につきましては、決まり次第、「国民のための鍼灸医療推進機構ホームページ(鍼灸net)」でお知らせ致しますので、ご確認ください。